Zenmuse XT赤外線カメラのアップデート

詳細

DJIは、空撮映像システムのパフォーマンスと安定性の向上を常に追求しています。新しいMatrice 200シリーズは、ドローン技術の商用アプリケーションでの利用を全ての産業で可能にします。この新しいプラットフォームでは、作業能力と信頼性を高める一方で、Zenmuse XT赤外線カメラとどいくつか旧型ジンバルとの互換性がありませんでした。XTカメラを継続して使用していただけるよう、新しいMatrice 200シリーズプラットフォームに簡単なアップデート手順を確立しました。これにより、カメラの特性を損なうことなく互換性を維持できます。

お使いのZenmuse XT赤外線カメラに
アップデートが必要か確認する

お使いのXTカメラの元のパッケージをご確認ください。パッケージに「V2」のラベルがある場合、XTカメラはすでにアップデート済みです。このカメラをM200シリーズと使用するには、ジンバルアダプターを正規のDJI Enterprise再販売業者からご購入していただくだけです（再販売業者のリストをここに記載）。

例:

製造番号を確認する

お使いのXTカメラの元のパッケージがない場合、DJIのテクニカルサポートチームまでお問い合わせください。お使いのXTカメラの製造番号をお知らせいただくことにより、アップデートが必要か確認いたします。

- 窓口案内についてはDJIサポートのウェブサイトにログインし、ご確認ください。http://www.dji.com/cn/support#after
- Eメールアドレス: support@dji.com
- オンライン: http://www.dji.com/service/repair

電話番号:

CHINA +86 4007000303 Mon-Sun 9:00AM-12:30PM; 2:00PM-9:00PM (UTC+8)	MACAU CHINA +853 6262 1485 Mon-Sun 9:00AM-12:30PM; 2:00PM-9:00PM (UTC+8)	TAIWAN +886 2 8723 0819 Mon-Sun 9:00AM-12:30PM; 2:00PM-9:00PM (UTC+8)
UNITED STATES & CANADA +1 (818) 235 0789 Mon-Fri 9:00AM - 5:00PM (UTC-7)	NETHERLANDS +31 20 654 5202 Mon-Fri 10:00AM - 7:00PM (UTC+1)	HONG KONG CHINA +852 3060 6038 Mon-Sun 9:00AM-12:30PM; 2:00PM-9:00PM (UTC+8)
UNITED KINGDOM +44 2076603037 Mon-Fri 9:00AM - 6:00PM (UTC+0)	GERMANY +49 (0) 9771-177 3000 Mon-Fri 9:00AM - 3:00PM (UTC+1)	

アップデートするためにお使いのXTカメラを送る

DJIサービスセンターでアップデートいたします。お使いのXTカメラをお近くのリペアセンターまでお送りください。お使いのXTカメラの型式 **(9 Hz and 30 Hz)**. については、以下の案内をご確認ください。お送りいただいたカメラを受け取った後、DJIサービスセンターが支払請求書をお送りいたします。お支払いの確認後、アップデートを実施し、XTカメラをお手元にお送りいたします。

FAQとアップデート料金

アップデートのために支払う必要はありますか？
その場合、アップデート料金はいくらですか？

各地域での基本料金は以下になります。

AUD: $506	**USD**: $384	**JPY**: ¥48,570
HKD: $1,465	**EUR**: €367	**GBP**: £197

これには、カメラをお近くのDJIサービスセンターに発送する運送料、通関料、ジンバルがすでに破損している場合の修理費は含まれていません。DJIサービスセンターが正式な料金をEメールにてお知らせいたします。

型式がわかりません

Zenmuse XTには次の2種類のカメラがあります。9 Hzおよび30 Hzです。カメラの型式を確認するには、お使いのXTカメラをDJIドローンに取り付けた状態で、DJI Goアプリを開いてください。その後、ライブビューモードを入り、メニューを選択し、画面右下にあるカメラのプロファイルを確認してください。

DJIサービスセンターには何を送る必要がありますか？

Zenmuse XT 9 Hzおよび30 Hzは、アメリカ合衆国の輸出監督規制 (15 CFR §§730-774)の対象製品です。また、その他適用されるすべての輸出管理法規の対象となる場合もございます。該当する法規への順守はお客様の責任となります。このページに記載された情報は、法的意見または法的助言ではありません。

パッケージに含まれるXTカメラのすべてのコンポーネンツをお近くのDJIサービスお送りください。30 Hzのカメラをお送りいただく場合、受取人による事前申告書の記入し、お使いのXTカメラと併せて送付する手順など（サンプルのダウンロードのリンクをここに記載）、より詳細な手順が必要なため、最初にDJIサービスセンターにご連絡ください。

DJIサービスからXTカメラを受領後、すぐにM200シリーズと使用できますか？

使用できません。お使いのXTカメラをお使いのM200シリーズドローンに取り付けるためのアダプターをご購入していただく必要があります。アダプターのご購入については、お近くの正規DJI再販売業者にお問い合わせください（再販売業者のリストをここに記載）。

アップデートされたXTカメラを、その他のDJIプラットフォームと使用できますか？

できます。このアップデートでは、M200シリーズとXTカメラとの互換性を実現しますが、DJIの旧型プラットフォームとの互換性には影響しません。つまり、アップデートされたXTカメラは、M100、M600、M600 Pro、Inspire 1ドローンに対応しています。

XTカメラのアップデートが済み、アダプターも購入しました。カメラをM200シリーズドローンと使用する前に、さらに必要なことはありますか？

あります。ご使用の前に、XTカメラ用の最新のファームウェアをダウンロードしてください（ダウンロードページのリンクをここに記載）.
注: お使いのXTカメラをアップデートしていない、または、アップデートしたかどうかが不明な場合、カメラのファームウエアをこのバージョンにアップデートしないでください。不具合が発生する場合があります。

Zenmuse XTカメラをアップグレードした後、DJI GO 4アプリをM200シリーズドローンで使用できますか？

Zenmuse XTカメラとM200シリーズとの互換性を実現するため、いったんアップグレードされた場合、 DJI GO 4の代わりに新しいDJI Pilotアプリを使用する必要があります。DJI Pilotアプリは現在Androidタブレットのみに対応しておりますので、ご注意ください。 ソフトウエアをこちらからダウンロードしてください（ダウンロードページのリンクをここに記載).

自分のXTがアップデートされたかどうか、どうやって確認できますか？

DJIドローンに取り付けられたお使いのXTカメラで、DJI GOアプリを開いてください。その後、ライブビューモードに入り、メニューを選択します。画面右下にあるカメラのプロファイルを確認してください。パッケージに「V2」のラベルがある場合、XTカメラはすでにアップデート済みです。